

# ナーシングデイコスモすだより

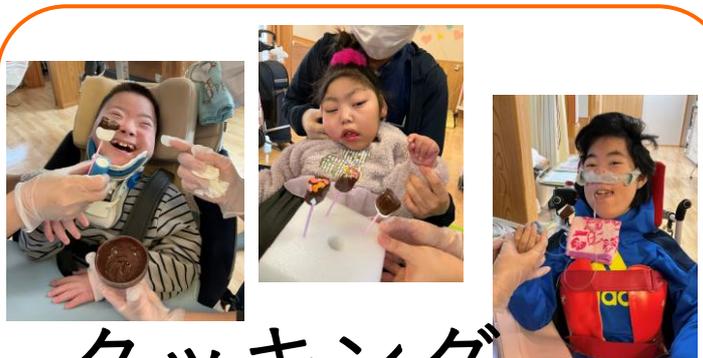
そよかせ  
たのしい! すき! を見つける安心できる場所

公益社団法人鳥取県看護協会  
ナーシングデイコスモす  
〒680-0901 鳥取県江津 318-1  
電話:0857-30-5568  
HP:<https://day-cosmos.jp/>  
Eメール:  
[cosmos@tottori-kangokyokai.or.jp](mailto:cosmos@tottori-kangokyokai.or.jp)



鳥取県 × THE NIPPON FOUNDATION  
For Social Innovation  
難病の子どもと家族を支えるプログラム

ナーシングデイコスモすは、多機能型の指定を受けたデイサービスです。  
介護保険制度の療養通所介護と、重症心身障がい児・者に対する児童発達支援と放課後等デイサービス、  
生活介護を一体的に提供しているため、0歳の障がい児から高齢者まで通うことができます。



## クッキング



## 季節の活動



## おでかけ



## 笑顔いっぱい



# 所長あいさつ

2026年、あっという間に3月になりました。ナーシングデイこすもすは、開所してもうすぐ7年目に突入いたします。利用していただいている方々のライフステージも変わり時の流れを感じている毎日です。

こすもすでは、昨年度から「親子で過ごす時間」「保護者間交流」を大切にしていけることを目標のひとつに掲げてきました。企画第1弾として「親子陶芸教室」を開催しました。実際に陶芸の先生に来ていただき、数組ではありましたが保護者さん、利用者さんとそのごきょうだいさんが作品作りを楽しまれました。「学校の卒業記念に」と手形や足形を取られたり、開催日の日付を刻まれたりと、ご家族の思い出作りのお手伝いができたのではないかと考えています。無心になってろくろを回す時間は非日常を味わうことのできる良い体験となったとの声もいただきました。

今年度は児童発達支援の利用者さんだけでしたが参観日を行うことができました。親子で一緒にふれあい遊びをしたり製作をしたり、こすもすでの活動の様子も見ていただくことができました。

今年も利用者さんとそのご家族と一緒にたくさんの思い出を作りながら、「楽しい」「できた」を体験していただけるよう職員一同頑張っていきますので、今年もナーシングデイこすもすをよろしくお願いいたします。



所長 武田由紀

## 今年度の取り組み

○ナーシングデイこすもすでは今年度 BCP 対策(事業継続計画)に取り組んできました。地震や火災、水害に備え、避難経路や災害物資の準備、連絡方法を整えました。



避難訓練の様子(こすもす棟から看護協会へ)

○感染対策、花粉症対策として、Airdog(空気清浄機)を導入し、快適に過ごせるようになりました。



○コミュニケーション支援について

ナーシングデイこすもすでは、意思決定支援に力を入れています。支援者が、目の動きや表情、筋緊張の状態変化などをサインとして受け取る支援のほかに、視覚支援カードや視線入力装置の活用、指筆談でコミュニケーションを行っています。「色が選べた」「ありがとうが伝わった」「あいさつができた」など日々の支援の中でも、自分の思いが伝わったということを体験できると成功体験となり、自己肯定感や自尊心を養うことができます。こすもすの利用者さまは、コミュニケーション支援を取り入れるようになってから、以前にもまして表情が豊かになり、目線や声や身体の動きなどを使って意思表示してくれたり、とても表現力豊かです。



## お知らせ

○令和8年度も医療的ケア児等の地域生活支援を担う介護職員等養成研修を開催します。ホームページにて、研修の日程や詳細を掲載しております。

○ナーシングデイこすもすの日々の活動の様子はホームページのブログにてアップしています。楽しい活動の様子や行事、職員研修の様子を掲載しておりますのでお知らせください。



### 参加者の声

- 医療的ケア児の支援を他職種でどのように行っていくのかを学ぶことができてよかった。
- 知識や経験がない中での研修に参加したが、事例の課題を明確にし解決の仕方を学ぶことができてよかった。
- 制度について学ぶことができ良かった。
- 色々な職種の方と交流ができて良かった。